

令和元年、ぐんま男女共同参画センターは『10周年』を迎えました。

2013 女性のチャレンジ支援 女性のチャレンジを支援することを目的に79講座（延べ3,699人の参加）を開催しました。



平成25年度「女子高校生向け企業見学」IHIエアロスペースを訪問



平成29年度CSラボを訪問



平成25年度「女子高校生向け講義と実験」板橋英之講師（群馬大学理工学部教授（当時））

2014 普及啓発・人材育成 男女共同参画の理解を深めることを目的に56講座（延べ1,512人の参加）を開催しました。



平成27年度「避難所運営ゲーム」団体との協働事業



平成28年度「とらいあんぐるん実践講座」小林良江講師（群馬県立女子大学教授（当時））



平成26年度「群馬の女性自治会長をもっと増やそう」佐藤良子講師（立川市大山自治会長（当時））

2015 活動支援 センター登録団体や民間団体と協働で52講座（延べ5,926人の参加）を開催しました。

女性団体支援事業「男女共同参画フェスティバル」の開催



平成24年度団体との協働事業「神津はつき講演会」（女優）

2017 女性団体支援事業「群馬県女性団体連絡協議会40周年記念事業」



2018 情報収集・提供 ホームページやセンター通信の発行、センター内における情報交流コーナーによる情報発信をおこなっています。



「ぐんま男女共同参画センター通信」の発行！現在は54号



図書コーナーの蔵書は2700冊に。



（掲載の講座は一部です）

男女共同参画フェスティバルを開催します！

【日時】令和元年6月22日（土）
★10:00～12:00
・バザー（野菜、手作り品など）
・健康相談（お薬相談、血糖測定など）
・お茶席
・バルーンアート・グッズ配布・クイズラリー
★13:30～15:30（4階 大研修室）
★シンポジウム
「群馬の元気は女性の活躍からパートV」
●基調講演
溝口史剛さん（前橋赤十字病院小児科副部長）
演題『なくそう、DV、児童虐待』

お申込み不要です！

とらいあんぐるん LGBT 講演会 LGBTってなんだろう？

～知っておきたい多様性のこと～

【日時】令和元年7月24日（水）
午後1:30～3:00

【講師】セクシュアルマイノリティ支援団体「ハレルワ」
【対象】どなたでも
【定員】80人 【費用】無料
【会場】ぐんま男女共同参画センター
・申込先：氏名、電話番号を当センターまで。



お待ちしております！

新元号「令和」記念セミナー



『万葉集』をよむ ～「令和」を入口に～

【日時】令和元年7月13日（土）
午後1:30～3:00
【講師】北川和秀さん（群馬県立女子大学名誉教授）
【対象】どなたでも
【定員】50人 【費用】無料
【会場】ぐんま男女共同参画センター
・申込先：氏名、電話番号を当センターまで。

令和元年度男女共同参画週間
今年のキャッチフレーズ

「男女共同参画「学」」「知る 学ぶ 考える 私の人生私がつくる」

毎年6月23日から29日は「男女共同参画週間」です



女性自治会長さんにインタビュー 前 桐生市第四区 区長 長京子さんに聞く

Q1：会長になったきっかけは？
A1：当時、地域の婦人会会長を長くやっていた。会長職をやめたタイミングで、知り合いから町会長をやってほしいと頼まれました。せっかとお声掛けいただいたので、引き受けたことがきっかけです。その後、町会長経験者の中から、持ち回りということで、桐生市で女性初の区長となりました。
Q2：区長となり大変だったこと、やって良かったことは？
A2：一度も、大変だったと思ったことはありません。地域の行事やイベントなどに、運営側として参加したことで、地域や、地域の人を知ることができました。また、自治会の組織は、素晴らしく、防災面でも活用できることもわかりました。やってみなければわからないことを知る良い機会となりました。
Q3：自治会に女性がいることの良い点は？
A3：女性だから、男性だからということではなく、結局は、人と人とのつきあい、つながりが大切だと感じ

ました。まだまだ自治会役員には、圧倒的に男性が多く、女性が1人で入るには勇気がいります。しかし、少子高齢化社会の中で、自治会運営が男性だけの体制では、だんだん引き受け手がなくなってしまいます。また、地域には女性の目線も不可欠です。女性が1人いれば、一緒にやってみようという女性がいると思います。
Q4：これからの人に一言
A4：決して女性に出来ない仕事ではありません。女性が入りやすい体制を整えながら、男性も女性もともに力を合わせてやっていくことが必要ですね。地域の人を知る良いきっかけにもなるので、ぜひ、お声が掛かったら、断らずに引き受けてほしいですね。

